

システム変更等のお知らせ

(2018.9.8 - 2018.11.5 変更)

1. ハードウェア

- 1.1 Oakforest-PACS スーパーコンピュータシステム … なし
- 1.2 Reedbush スーパーコンピュータシステム (Reedbush-U/H/L) … なし

2. ソフトウェア

- 2.1 RedHat Enterprise Linux 7, CentOS 7 (Oakforest-PACS) … なし
- 2.2 RedHat Enterprise Linux 7 (Reedbush-U/H/L)

ChainerMN	1.3.0	(2018.9.25)
Intel 開発環境 2019		(2018.10.29)
Intel Compiler	19.0.117	
Intel MPI	2019.0.117	
PGI 開発環境	18.4	(2018.10.29)
	18.7	(2018.10.29)

インストールを実施しました。利用方法については、利用支援ポータル上のドキュメント閲覧より利用手引書または各資料をご覧ください。

3. その他

3.1 Reedbush-U 申込受付終了

今年度はReedbushへ多数の利用申込をいただいております、とくにReedbush-Uに利用が集中しております。この状況を鑑みて、Reedbush-Uに関しては今年度の申込受付を9月30日に締め切らせていただきました。

なお、Reedbush-H、Reedbush-Lのみの利用であれば、引き続き申し込みを受け付けています。また、教育利用に関してはReedbush-Uの申込が可能です。

3.2 Reedbush-H インタラクティブキュー制限時間の緩和

利用者の皆様からのご要望を受け、9月27日に下記の変更を実施いたしました。

- ◆h-interactive キュー (制限時間)
 - 1 ノード利用 : 30分 → 2時間
 - 2 ノード利用 : 10分 → 30分

3.3 Reedbush-H ジョブ投入数および実行数の制限緩和

利用者の皆様からのご要望を受け、10月24日に下記の制限緩和を実施いたしました。

- ◆Reedbush-H ジョブ
 - 最大同時実行数 : 10 → 20
 - 最大投入数 : 11 → 21
 - ※グループコース、パーソナルコース共通

3.4 Reedbush プリポストサービス開始

Reedbush システムにて11月1日よりプリポスト処理用ノードサービスを開始いたしました。詳細は本誌別記事「Reedbush プリポストサービス開始のお知らせ」をご覧ください。